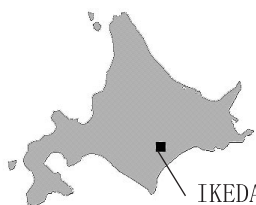


No. 17 2003, Feb.

信徒総会号



IKEDA Tow.

☎ 01557-2-2322

FAX 01557-2-4213

十勝教会



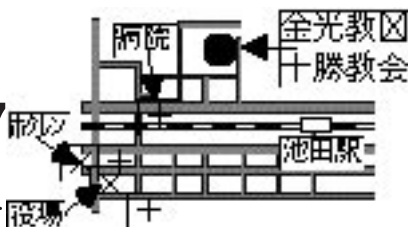
だより 17

<http://city.hokkai>

金光教十勝教会

〒 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21



新年所感

皆様、新年あけましておめでとう
ございます。

厳寒の中で初日の出を仰ぎ、お
かげを頂き新春を健やかに迎え
えのこととお慶び申し上げます。

顧みますと昨年は、日本人 2 人
がノーベル賞を受賞するという
明るい話題があった一方、北朝鮮
の拉致問題がクローズアップさ
れ、5 名の方々が帰国を果たし
たものの、家族と共に日本での新
年を迎えることができなかった
ことは残念なことであり、一日



も早く、ご家族
が一緒に暮ら
せる日が来

信徒会長 和崎光治

こと、両国間の問題の解決を、私
たちもそれぞれの立場でお願い
させて頂きたいと思っています。

混迷する現代、様々な問題を私
たちは抱えております。世界人
類の幸せの実現のためにも、お互
いを尊重し、支え合って行く生き
方を大切にしなければならいと
思っております。

昨年は、社会奉仕、教会パーク
ゴルフ大会、さらには道東地区の
パークゴルフ大会などにおかげ
を頂き、また、旭川教会百年祭、
帯広教会八十年祭参拝など信徒
会として交流を深めて参りました。

今年は、教祖百二十年という記
念のお年柄を迎え、その意義を
深め、皆様と共にこの大祭に参拝

し、実りある信心生活をおくらせていただきたいと願っております。私たち信奉者は、それぞれの立場で連帯して「わが心の神ににめざめ」、一層確かにして信心を進めさせて頂きたいと存じます。

最後になりましたが、教会あつての信奉者であり、信奉者皆様の限らない幸せを御祈念申し上げます。

みんなの教会

教会は、「みんなのみんなの教会」です。みんなの教会であることの意味は、天地書附をよる所として、信奉者みなでご神願を担っていくというところにあります。

みんなの教会に、いろいろな人の力や働きが集まって、み

なの活動が展開されていくために欠かせないことは、みんなで話し合うということです。一人ひとりが、ばらばらに好き勝手な動きをするようでは、活動を円滑に進めることはできません。話し合って決めていくことが、運営の重要な原則になります。

教会では、例年、大祭が執行されます。ご用の分担が、一方的に決まっていることがあります。大祭の執行は、形のうえではほとんど大きな変わりがありませんし、それぞれ手なれた方が配置されるようです。そして、大祭当日もつつがなく仕えられていくことでしょう。今さら、そこに話し合うことなどない、といったしまえばそれまでかもしれません。

しかしそれでは、いつしか、みんなが受け身になってしまします。本当の意味で、喜びをもつてご用に当たるということにはなりません。

話し合いをもつてみると、そこに改めて、大祭をどのような心でお迎えするかという話題も出てきます。お互いの取り組みも明瞭になり、心そろって大祭へとつながっていきます。

さらに、多くの方に参拝してもらうには、どのような工夫があるのか、また、みなでご用をしていくには、どのような手だてを講じていけばよいのか、といったことなども検討されることになり、大祭の意義がはっきりしてきます。

話し合って物事を決め、進めていくということは、手間暇の



写真

会食をしながら大祭前の御用打ち合わせ。

かかることですし、内容によっては、何度も会合をもつ必要があります。しかしそれは、一人で物事を決め、進めていくときにくらべ、次のような効果があるでしょう。

話し合いによって物事を進めていく場合、その決定に各人が直接かかわっています。そこで決まったことは、各人が実行し

やすくなり、みんなで取り組もうという姿勢が生まれてくるものです。

また事柄が、いろいろな角度から検討されていきます。そのなかで、その活動がどのような意味をもっているのかという信仰的意義や、教会としての願いを、一人ひとりがはっきり理解することができます。さらに、そうした内容を共有し合うことによって、進んで参加できるようになり、教会の一員であるという自覚が深まって、連帯感も強くなります。

そして、願いを立てた活動が実現したときの喜びは、それらの苦労を忘れさせてくれるものです。

お互い神の子同士という思いで、祈りを土台としてなされる

話し合いは、楽しくなる、お互いの親しみが深まる、学ぶことが多い、元気が出てくる、知恵がわいてくるものです。

話し合いは、必ずしも多くの人々が寄り集まってするものとはかぎりません。二人でする相談もまた、話し合いのひとつです。教会長と一人の信徒が、お互いに遠慮なく相談をし合うことで、そこから花開く活動もあるのではないだろうか。

大事なことは、ご神願成就に向けて、お互いがもてる力を出し合ってみよう、そのために話し合ってみよう、というところから出発することです。

(これからの教会) 金光教本部教庁より

十勝教会 日誌

十勝教会のできごと（平成十四年十一月十七日から）

11
・
17
生神金光大神大祭執行。教話・もいわ
教会 江種登喜雄先生。吉備舞奉納。



写真・生神金光大神大祭
教会長祭詞奏上（上）
吉備舞奉納（下）
普段の大祭で初めて吉備
舞を奉納しました。舞人
は金光彩乃ちゃんと玉置
るみちゃんです。



写真・生神金光大神大祭
祭典後の教話（下）
祭典後の直会宴（上）
教話講師は、もいわ教会（札幌）の江種登喜雄先生です。
祭典後の直会は婦人部手作りの料理を参拝者みんなでいただきました。

11
・
22
北海道教区青年教師会研修会。於札幌
北教会。衛先生、みよ子先生出席。

11
・
23
道東地区教会連合会役員会。於釧路教
会、教会長出席。

11
・
24
士幌町、丁家結婚式。祝賀会・教会長
夫妻出席。



平成十四年越年感謝祭
信徒代表玉串



平成十五年元日祭
祭典後のお屠蘇のおさがり

12
・
5 陸別町、薫別講社生神金光大神大祭。

12
・
7 本部青年フォーラム。衛先生出席。
池田町、S家、式年霊祭。

12
・
15 金光新聞にMさんの記事が掲載されま
した。

12
・
31 越年感謝祭執行。

1
・
1 平成十五年元日祭執行。

1
・
2 池田町、M家感謝祭。

1
・
3 帯広市、M家・K家感謝祭

1
・
4 士幌町、K家・T家感謝祭、T家住宅
新築落成奉告祭。

1
・
5 陸別町、薫別講社、平成十五年初頭月
例祭。

1
・
9 十勝地区里親激励会、教会長出席。於
十勝川温泉。

1
・
11 池田町、O家式年霊祭。於教会。

1
・
12 帯広市、I家、式年霊祭。

1
・
13 帯広市、I家合同感謝祭。

1
・
18 札幌市、Y家式年霊祭。

1
・
20 札幌市、K家式年霊祭。

1
・
25 北海道教区信徒会総会・研修会、於札
幌。

教会のパソコンをご自由
にお使いください

教会の御広前にパソコン
を設置しています。ワー
プロ、表計算、インター
ネットやゲーム等ができ
ますのでご自由にお使い
ください。教会行事の写真
等も閲覧できます。

2	2	1	1	1
・	・	・	・	・
9	2	29	28	27

教区会議・教師研修会、教会長出席。
於札幌。二十八日まで。

札幌市、T家・I社感謝祭

十勝地区社会福祉連絡協議会、教会長
副会長留任、道社協代議員に選任。

金光新聞に、T氏（漫画家・島本和彦氏）
の記事掲載されました。

芽室町、M家式年霊祭。於教会。

あいよかけよの生活運動

願 い

わが心の神にめざめ

祈り、対話、行動をもつて

神を現す生活を進め

共に助かる世界を生み出そう



金光教

十 勝 教 会 の 祭 典 予 定

春 季 霊 祭	3 月 21 日 (金) 13 時 30 分
天地金乃神大祭	4 月 20 日 (日) 11 時
上半期感謝祭	6 月 30 日 (月) 13 時 30 分
教会創立記念祭並布教功労者報徳祭	8 月 16 日 (土) 13 時 30 分
秋 季 霊 祭	9 月 23 日 (火) 13 時 30 分
生神金光大神大祭	11 月 16 日 (日) 11 時
越年感謝祭	12 月 31 日 (水) 13 時 30 分

十 勝 教 会 月 例 祭

生神金光大神月例祭	毎月 1 日午後 1 時 30 分
天地金乃神月例祭	毎月 21 日午後 1 時 30 分
月 例 霊 祭	毎月 10 日午後 1 時 30 分
陸別町・薫別講社月例祭	毎月 5 日

道 東 地 区 教 会 連 合 会 予 定

総会・研修会	3 月 9 日 (日) 12 時～10 日 (月) 10 時
会 場	帯広教会・筒井温泉
第 3 回交流パークゴルフ大会	6 月 15 日 (日)
担 当教会	釧路教会
網走教会布教 80 年記念祭	7 月 6 日 (日)

北海道教区の行事予定

教祖 120 年奉祝集会	6 月 22 日 (日) ルーシス札幌
・ 講 演	韓国金光教理事・李真求先生
「みどりのひろば」(青少年キャンプ)	7 月 26 日 (土) ～ 27 日 (日)
会 場	深川市

教祖 120 年奉祝団体参拝

JTB 北海道帯広支店

日程表 - 金光教十勝教会

旅 程

2003 年 9 月 30 日～10 月 3 日 (3 泊 4 日)。帯広空港発着。本部大祭参拝、四国観光。添乗員同行。

概算旅行代金

125, 000 円

参加申し込み

2003 年 6 月 30 日までに教会へご連絡ください。

日程案

月 日	日 程				食事
9/30 (火)	9:30 池 田	11:20 とちかち帯広空港 空路	13:40 関西空港	18:30 倉 敷 泊 ホテル 330 グランデ倉敷	昼食 弁 当 夕食 レストラン
10/1 (水)	8:30 倉 敷	9:00 金 光	しまなみ街道	17:30 道後温泉泊	朝食 ホテル 屋食 弁 当 夕食 ホテル
10/2 (木)	8:30 道後温泉	松山市内観光 松山城、子規堂 伊予かすり会館	今治 (屋食)	高 松 屋島観光 鳴門公園泊 ルネッサンス リゾート・ナルト	朝食 ホテル 屋食 今治市 夕食 ホテル
10/3 (金)	鳴門公園 大鳴門橋	淡路島 人形浄瑠璃館	15:10 伊丹空港 空路	18:35 羽田空港 空路	19:45 池田 朝食 ホテル 屋食 淡路島 夕食 弁 当
※ はバス移動					